

平成２７年度決算について

平成28年12月20日
水道事業審議会
議題(1)

目 次

平成２７年度業務の状況	-----	1
平成２７年度主要事業	-----	2～ 5
平成２７年度水道事業収支状況	-----	6～ 7
平成２７年度繰入金一覧表	-----	9
（グラフ）給水収益と給水戸数の状況	}	10
（グラフ）総配水量、有収水量、有収率の状況		
（グラフ）水道料金の収入状況	-----	11
（表）水道料金の収入状況	-----	12
（グラフ）企業債残高の状況、基幹管路の耐震化率	-----	13
（グラフ）浄水施設耐震率、配水池耐震施設率	-----	14
（グラフ）経常収支比率	-----	15
平成２７年度資金不足比率	-----	16

平成27年度業務の状況

項 目	単位	27年度	26年度	比較増減	
				増減	率(%)
給水収益(税抜き)	千円	2,549,466	2,554,580	△5,114	△0.20
給水戸数(平成27年度末現在)	戸	56,039	55,923	116	0.21
給水人口(平成27年度末現在)	人	160,176	160,276	△100	△0.06
年間総配水量	m ³	20,119,481	20,011,008	108,473	0.54
有収水量	m ³	18,345,884	18,367,226	△21,342	△0.12
有収率	%	91.2	91.8	△0.6	△0.65
一日平均配水量	m ³	54,971	54,825	146	0.27
一日最大配水量	m ³	72,611	61,887	10,724	17.33
導送配水管総延長	m	1,159,021	1,155,981	3,040	0.26

【参考】有収水量の状況

(単位：m³)

区分／年度		27年度	26年度	増減
鳥取・ 国府 地域	1m ³ ～10m ³	6,977,327	6,944,374	32,953
	11m ³ ～20m ³	3,921,540	3,908,873	12,667
	21m ³ ～40m ³	2,420,378	2,435,131	△14,753
	41m ³ ～200m ³	1,609,362	1,606,623	2,739
	201m ³ 以上	2,477,657	2,527,572	△49,915
	計	17,406,264	17,422,573	△16,309
河原地域		384,802	386,468	△1,666
青谷地域		554,818	558,185	△3,367
合 計		18,345,884	18,367,226	△21,342

平成27年度主要事業について

◆主要な建設改良事業

1 浄水施設整備事業

【事業の概要】

- ・青谷地域に新たな膜ろ過浄水施設を整備するための地質調査や詳細設計などを行いました。

【事業費】

27,434千円	・委託料	27,340千円
前年度	浄水施設整備事業	
0千円	城山浄水施設基本設計及び詳細設計業務 等	
	・その他（備用品費等）	94千円

2 第8回拡張事業（送水・配水施設整備事業）

【事業の概要】

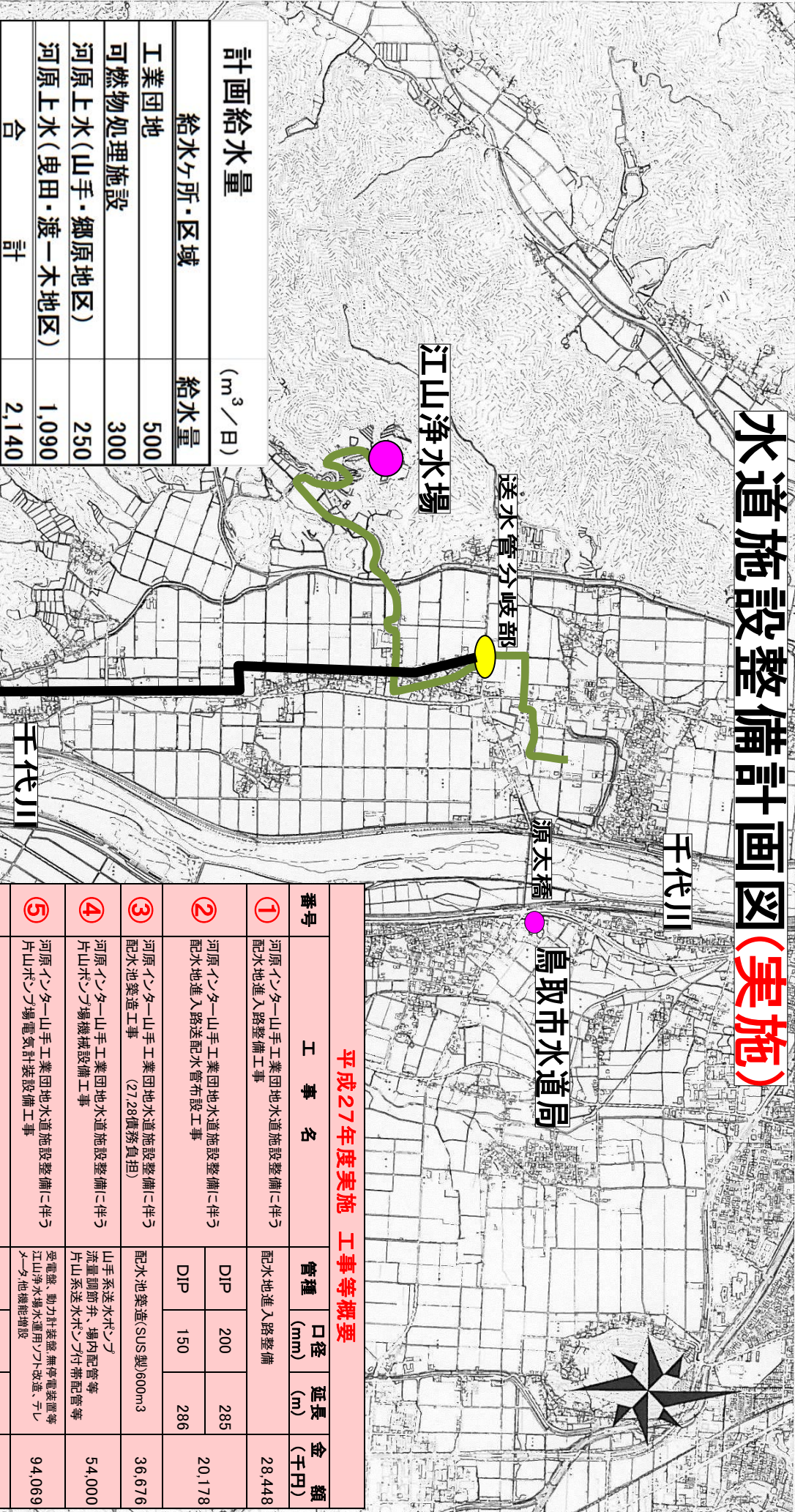
- ・河原インター山手工業団地の給水開始に向けて、江山浄水場から工業団地までの間の配水施設整備を行い、主に片山ポンプ場及び山手配水地に関連した工事を行いました。また、江山浄水場から配水地などへ安定的な送水を行うため送水管などの整備を行いました。

【事業費】

499,168千円	・工事請負費	373,813千円
前年度	河原インター山手工業団地水道施設整備	
750,566千円	片山ポンプ場電気計装設備工事	
	山手配水池築造工事(27.28債務負担) 等	263,712千円
	その他の水道施設整備	
	丸山系送水管布設その4工事 等	110,101千円
	・負担金（丸山ポンプ場改修 福部地域簡易水道事業水道局負担分）	60,735千円
	・その他（人件費等）	64,620千円

平成27年度河原インター山手工業団地

水道施設整備計画図(実施)



計画給水量		(m^3 /日)
給水ヶ所・区域	給水量	
工業団地	500	
可燃物処理施設	300	
河原上水(山手・郷原地区)	250	
河原上水(曳田・渡一木地区)	1,090	
合 計	2,140	

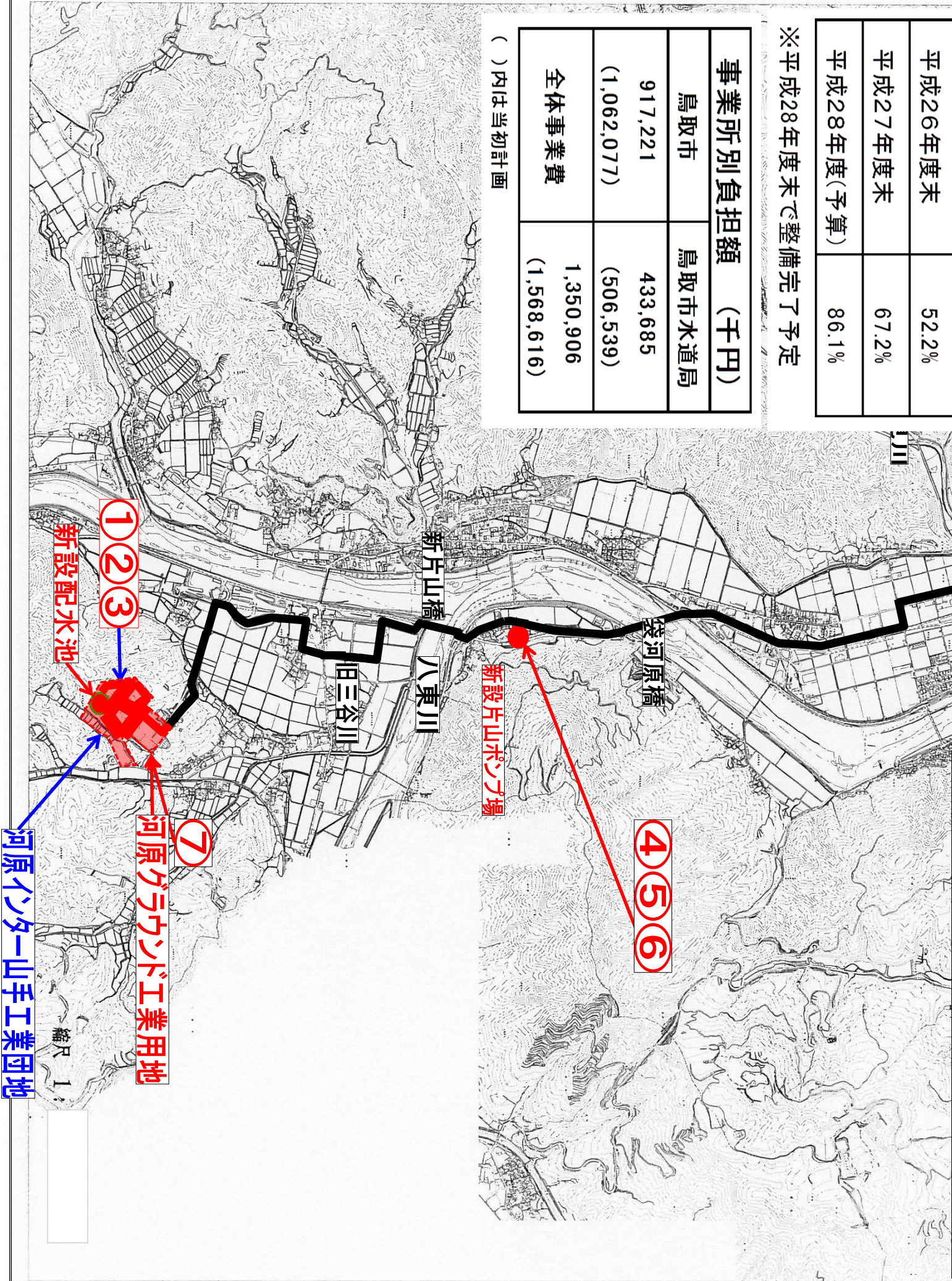
進捗率(当初計画比・事業費ベース)	
平成24年度末	21.6%
平成25年度末	51.0%
平成26年度末	52.2%
平成27年度末	67.2%
平成28年度(予算)	86.1%

※平成28年度末で整備完了予定

事業所別負担額 (千円)	
鳥取市	鳥取市水道局
917,221	433,685
(1,062,077)	(506,539)
全体事業費	1,350,906
	(1,568,616)

()内は当初計画

平成27年度実施 工事等概要					
番号	工 事 名	管種	口径	延長	金額 (千円)
			(mm)	(m)	
①	河原インター山手工業団地水道施設整備に伴う配水地進入路整備工事	配水地進入路整備			28,448
②	河原インター山手工業団地水道施設整備に伴う配水地進入路送配水管布設工事	DIP	200	285	20,178
		DIP	150	286	
③	河原インター山手工業団地水道施設整備に伴う配水池築造工事 (27.28債務負担)	配水池築造(SUS製)600m ³			36,676
④	河原インター山手工業団地水道施設整備に伴う片山ポンプ場機械設備工事	山手系送水ポンプ 流量調節弁、場内配管等 片山系送水ポンプ付帯配管等			54,000
⑤	河原インター山手工業団地水道施設整備に伴う片山ポンプ場電気計装設備工事	受電盤、動力計装盤、無停電装置等 江山水場水道用ケーブル改造、ケーブル他機能増設			94,069
⑥	河原インター山手工業団地水道施設整備に伴う片山ポンプ場場内配管布設その2工事	DIP/NCP	150	25	25,265
		HPPE	50	270	
⑦	河原グラウンド工業用地再整備事業に伴う河原町山手地内配水管布設工事	DIP	100	141	5,076
		HPPE	50	12	
合 計					263,712



3 配水管等改良事業

【事業の概要】

- ・ 老朽化した鋳鉄管、塩化ビニール管、鋼管を震災対策整備事業等により 1.6km耐震管に布設替えするとともに鉛製給水管更新事業等により、鉛製給水管を 838 戸布設替えを行いました。
- ・ 有収率の向上に努めるため、公道漏水調査は、鳥取地域の市街地、南部及び河原地域を行いました。

【事業費】

597,109千円			
〔前年度〕	569,643千円	・ 工事請負費	516,429千円
		震災対策整備事業	148,624千円
		鉛製給水管更新事業	135,336千円
		その他の工事（原因者工事等）	232,469千円
		・ 委託料	9,551千円
		鳥取市上水道地下漏水調査業務 等	
		・ その他（人件費等）	71,129千円

4 諸施設整備事業

【事業の概要】

- ・ ポンプ操作盤取替工事やUPS装置蓄電池取替工事など老朽化した設備の更新を行いました。

【事業費】

71,926千円			
〔前年度〕	123,669千円	・ 工事請負費	40,928千円
		山上増圧ポンプ場ポンプ操作盤取替工事	
		吉岡配水地UPS装置蓄電池取替工事 等	
		・ 委託料	30,998千円
		賀露No.2配水池及び城山配水池耐震診断業務 等	

◆その他の主要事業

1 簡易水道整備の事務受託

平成28年度末の簡易水道事業統合に向けて、平成27年3月に厚生労働省より事業変更認可を取得しました。また、統合に向けた整備を促進するため、平成23年度から委任を受けて行う簡易水道の施設整備に係る事務（設計、積算、工事監督等）については、前年度に引き続き、福部簡易水道、明治豊実簡易水道を行い、新たに円通寺簡易水道、内海中簡易水道及び野坂簡易水道などを行いました。

2 水道料金の統一

水道料金については、平成16年度の市町村合併時から鳥取・国府地域、河原地域及び青谷地域において、合併調整方針に基づき10年間段階的に調整を図ってきましたが、河原地域及び青谷地域の料金を11月計量、12月請求分より改定し、平成27年度に統一しました。

3 鳥取市水道事業100周年記念事業

本市水道事業は、大正4年10月に給水を開始して、平成27年度に100周年を迎えたことから、記念式典や記念イベントなどを行いました。

平成27年度水道事業収支状況

(単位：千円)

区 分		H27決算	H26決算	増 減		備 考
				金額	伸び率(%)	
収益的収支	収益的収入	3,337,838	3,359,613	△21,775	△0.6	有収水量の減少に伴う給水収益の減など。
	収益的支出	3,419,986	4,370,407	△950,421	△21.7	前年度の会計基準見直しに伴う移行処理(退職給付引当金不足額の一括計上など)が終了したことによる減など。
	差 引	△82,148	△1,010,794	928,646		
資本的収支	資本的収入	863,718	993,671	△129,953	△13.1	建設改良費の減少に伴う企業債借入の減など。
	資本的支出	1,989,028	2,233,435	△244,407	△10.9	前年度の源太橋拡幅、補修事業終了に伴う建設改良費の減など。
	差 引	△1,125,310	△1,239,764	114,454		

※収益的収支は税抜き、資本的収支は税込み

●平成27年度 水道事業収支状況（前年度対比）

1. 収益的収支の状況（損益計算書・税抜決算額）

（単位：千円）

区分／年度		平成27年度	平成26年度	増減額	増減率(%)
収 益	営業収益	2,716,906	2,732,868	△15,962	△0.6
	給水収益	2,549,466	2,554,580	△5,114	△0.2
	受託工事収益	1,008	978	30	3.1
	その他営業収益	166,432	177,310	△10,878	△6.1
	営業外収益	620,679	626,745	△6,066	△1.0
	受取利息及び配当金	197	205	△8	△3.9
	他会計補助金	26,018	26,804	△786	△2.9
	長期前受金戻入	589,318	596,342	△7,024	△1.2
	雑収益	5,146	3,394	1,752	51.6
	特別利益	253	0	253	皆増
	その他特別利益	253	0	253	皆増
	水道事業収益 計	3,337,838	3,359,613	△21,775	△0.6
費 用	営業費用	3,069,190	3,091,523	△22,333	△0.7
	原水及び浄水費	445,244	457,211	△11,967	△2.6
	配水費	175,634	199,363	△23,729	△11.9
	給水費	139,795	140,704	△909	△0.6
	受託工事費	5,213	5,134	79	1.5
	業務費	191,327	187,402	3,925	2.1
	総係費	265,891	258,431	7,460	2.9
	減価償却費	1,799,013	1,790,441	8,572	0.5
	資産減耗費	47,073	52,837	△5,764	△10.9
	営業外費用	350,319	362,469	△12,150	△3.4
	支払利息及び企業債取扱諸費	348,996	359,621	△10,625	△3.0
	雑支出	1,323	2,848	△1,525	△53.5
	特別損失	477	916,415	△915,938	△99.9
	過年度損益修正損	477	6,843	△6,366	△93.0
	その他特別損失	0	909,572	△909,572	皆減
	水道事業費用 計	3,419,986	4,370,407	△950,421	△21.7
収 支 差 引		△82,148	△1,010,794	928,646	
当年度未処分利益剰余金		3,482,528	3,564,676		

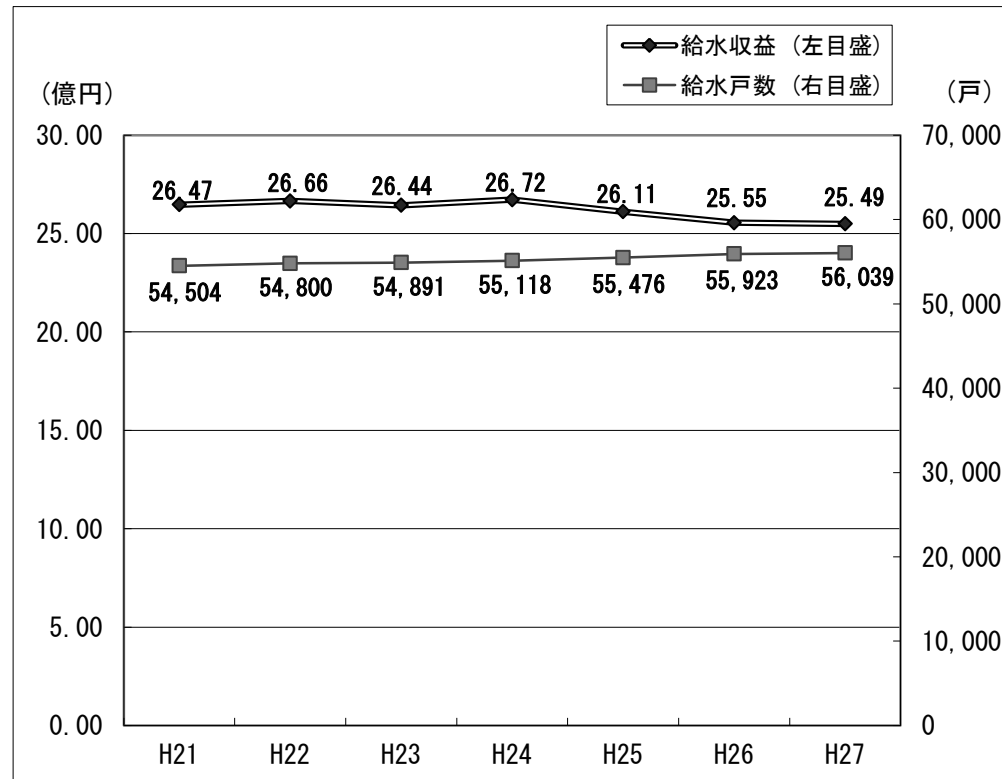
2. 資本的収支（税込決算額）及び補てん財源の状況

（単位：千円）

区分／年度		平成27年度	平成26年度	増減額	増減率(%)
収 入	企業債	443,500	729,600	△286,100	△39.2
	国庫補助金	5,022	0	5,022	皆増
	他会計補助金	46,139	45,218	921	2.0
	出資金	102,700	25,800	76,900	298.1
	工事負担金	266,357	193,053	73,304	38.0
	資本的収入 計	863,718	993,671	△129,953	△13.1
支 出	建設改良費	1,208,415	1,489,779	△281,364	△18.9
	浄水施設整備費	27,434	0	27,434	皆増
	配水施設整備費	499,168	750,565	△251,397	△33.5
	配水工事費	655,969	598,792	57,177	9.5
	営業設備費	12,778	45,903	△33,125	△72.2
	機械及び装置改良費	13,066	94,519	△81,453	△86.2
	企業債償還金	780,613	743,656	36,957	5.0
	資本的支出 計	1,989,028	2,233,435	△244,407	△10.9
差引不足額		1,125,310	1,239,764	△114,454	△9.2
補 使 用 填 額	過年度分損益勘定留保資金	1,067,460	1,155,089		
	当年度分損益勘定留保資金	0	0		
	当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	57,850	84,675		
	計	1,125,310	1,239,764		

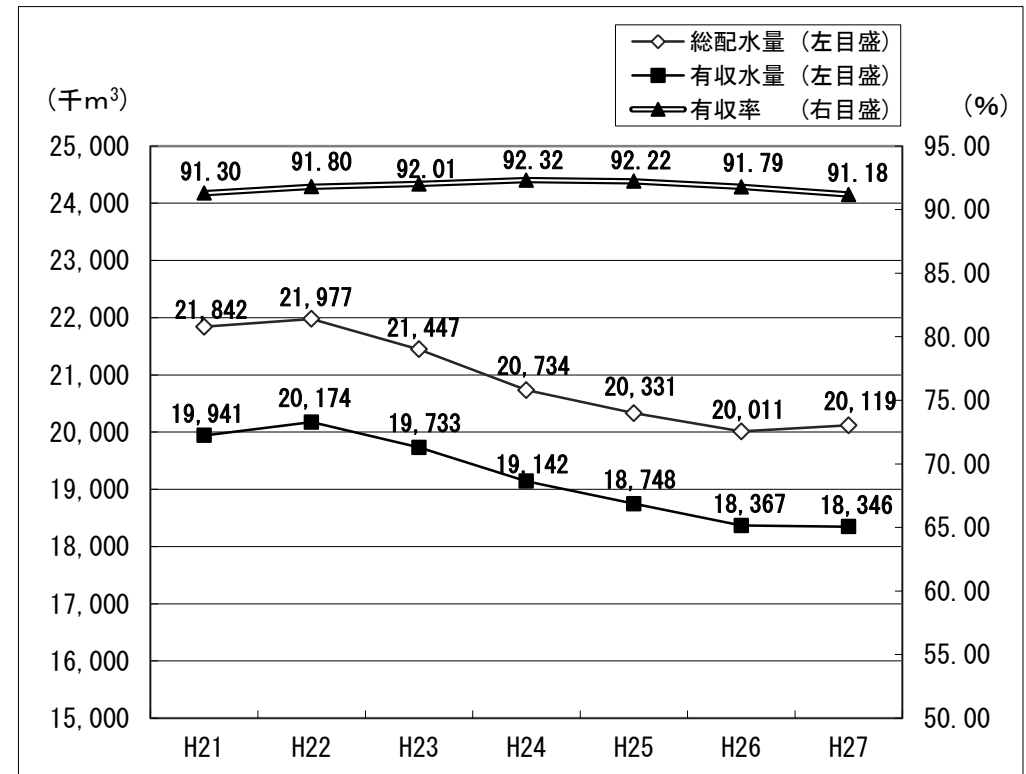
平成27年度 繰入金一覧表							(単位 円)
●一般会計から企業会計							
項 目	2月補正後予算額	決 算 額	繰出基準等	水道局収入科目	備 考		
1 殷ダム負担金	11,254,000	11,253,389	H5～H16殷ダム負担金の元利償還の1/3	他会計補助金	元金 7,954,220	利息 3,299,169	
2 震災時応急給水拠点整備事業	40,372,000	40,371,196	震災時応急給水拠点整備事業費の元利償還の1/2	他会計補助金	元金 29,762,052	利息 10,609,144	
3 青谷町	旧日置簡易水道元利償還金	10,426,000	10,425,228	旧日置簡水に係る元利償還金	他会計補助金	元金 7,761,547	利息 2,663,681
	下蔵内地区地域施設整備事業	382,000	381,710	下蔵内地区地域施設整備事業に係る元利償還額	〃	元金 299,170	利息 82,540
	望町団地造成事業	445,000	445,156	望町団地造成事業に係る元利償還額	〃	元金 361,511	利息 83,645
	小 計	11,253,000	11,252,094				
4 児童手当に要する経費	9,280,000	9,280,000	繰出基準(児童手当)	他会計補助金			
5 消火栓設置費	23,980,000	22,900,000	繰出基準(消火栓等)	工事負担金	鳥取 17,573,000	河原 4,331,000	
	消火栓維持管理費	5,200,000		その他営業収益	鳥取 5,067,165	河原 0	
6 河原インター山手工業団地整備事業	99,500,000	91,600,000	鳥取市負担分の1/2(合併特例債)	出資金			
	99,683,000	91,651,000		工事負担金			
7 河原グラウンド工業用地再整備事業	15,185,000	15,127,000		工事負担金			
8 布袋工業団地水道施設整備	37,240,000	28,074,000		その他営業収益	304,000		
				工事負担金	27,770,000		
9 下水道使用料事務受託料	78,800,000	78,800,279		その他営業収益	鳥取 76,417,000	河原 1,496,075	
10 下水	集落排水使用料賦課等事務経費	6,776,000	6,775,650	その他営業収益	青谷 887,204		
	下水道口座振替済通知書発行経費	1,924,000	1,923,700	〃	鳥取 4,619,532	河原 1,268,914	
	集落排水口座振替済通知書発行経費	128,000	127,850	〃	青谷 887,204		
	金融機関オンライン経費	102,000	102,368	〃			
	下水道使用料電子データ提供料	5,000	5,439	〃			
	水道料金システム変更に伴う経費	11,821,000	11,820,600	〃			
	小 計	20,756,000	20,755,607				
11 集合住宅各戸計量・各戸徴収にかかる経費	634,000	617,429		その他営業収益			
12 簡易水道	水道料金システム変更にかかる経費	3,845,000	3,844,800	その他営業収益			
13 簡易水道	簡易水道使用料納付書等印刷事務経費	102,000	94,000	その他営業収益			
14 簡易水道	簡易水道事務受託料	18,552,000	17,267,000	その他営業収益			
15 青谷地域浄水施設整備	11,100,000	11,100,000	繰出基準(安全対策事業) 事業費から国庫補助金を除いた1/2	出資金			
16 被災者の受入に要する経費	408,000	408,000	特別交付税(被災者の受入に要する経費) 東日本大震災被災者の水道料金減免措置	その他営業収益			
合 計	487,144,000	459,496,763					

給水収益と給水戸数の状況



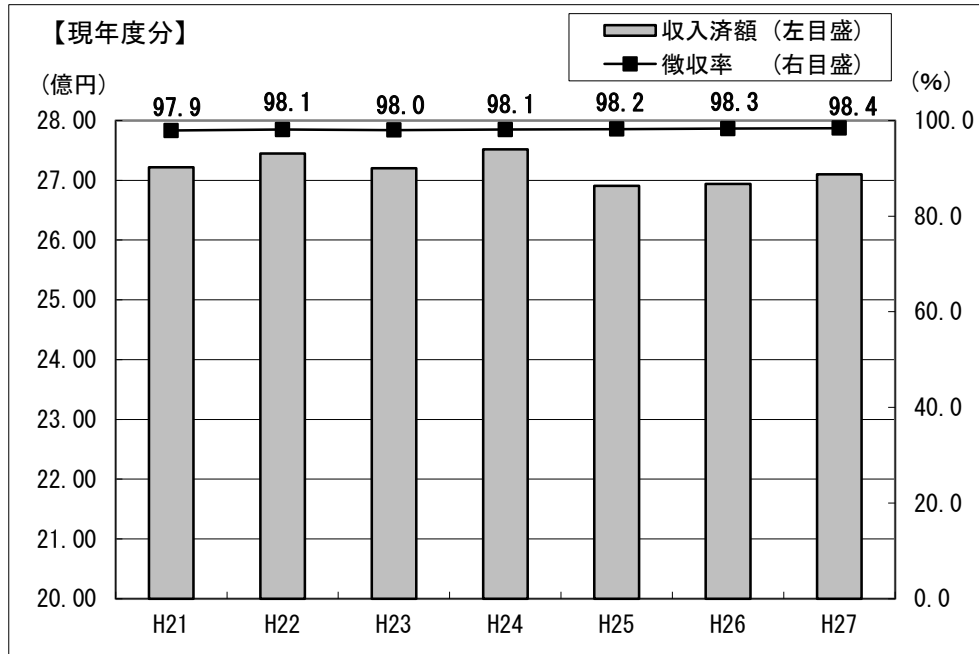
	単位	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
給水収益 (左目盛)	億円	26.47	26.66	26.44	26.72	26.11	25.55	25.49
給水戸数 (右目盛)	戸	54,504	54,800	54,891	55,118	55,476	55,923	56,039

総配水量、有収水量、有収率の状況

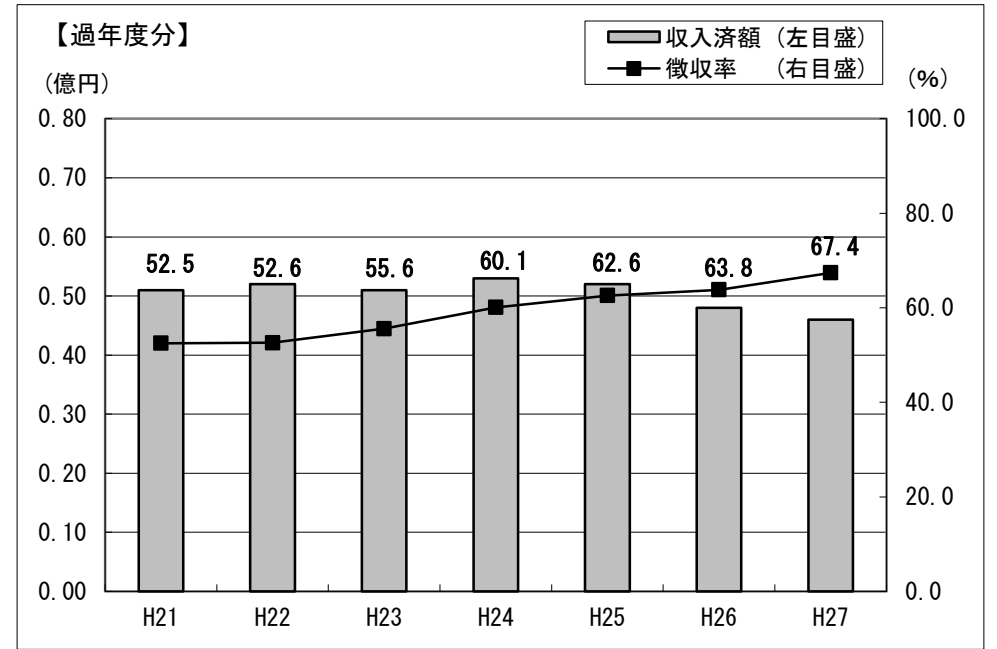


	単位	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
総配水量 (左目盛)	千m³	21,842	21,977	21,447	20,734	20,331	20,011	20,119
有収水量 (左目盛)	千m³	19,941	20,174	19,733	19,142	18,748	18,367	18,346
有収率 (右目盛)	%	91.30	91.80	92.01	92.32	92.22	91.79	91.18

水道料金の収入状況



	単位	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
調定額	億円	27.79	27.99	27.76	28.05	27.41	27.40	27.53
収入済額 (左目盛)	億円	27.22	27.45	27.20	27.52	26.91	26.94	27.10
徴収率 (右目盛)	%	97.9	98.1	98.0	98.1	98.2	98.3	98.4



	単位	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
調定額	億円	0.97	0.99	0.92	0.88	0.82	0.76	0.68
収入済額 (左目盛)	億円	0.51	0.52	0.51	0.53	0.52	0.48	0.46
徴収率 (右目盛)	%	52.5	52.6	55.6	60.1	62.6	63.8	67.4

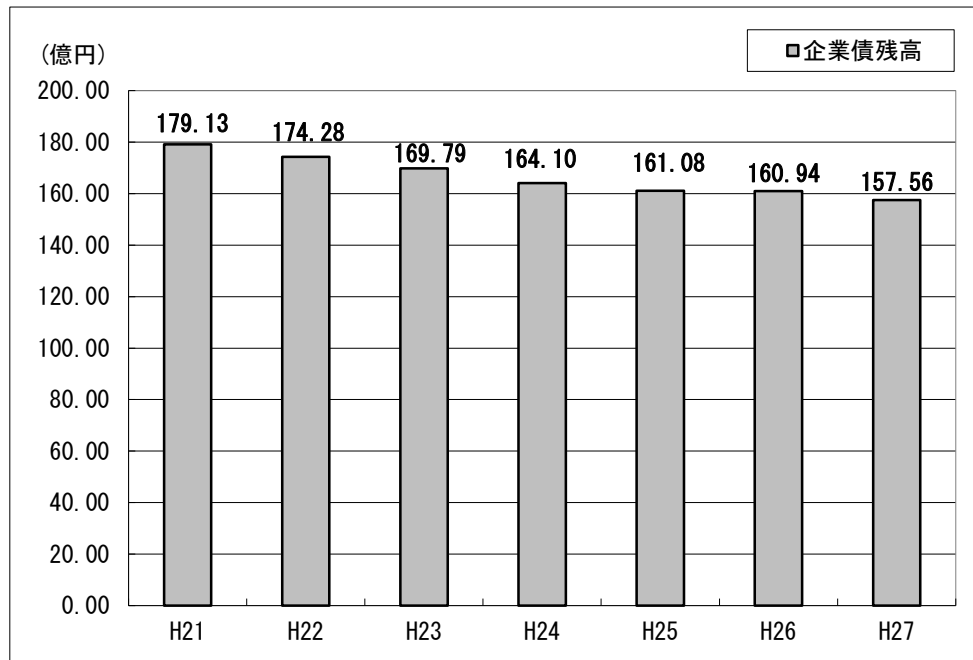
水道料金の収入状況

(税込・単位：円)

調定年度	調定額(A)	平成26年度末までの収入額	平成26年度末収入未済額	平成27年度収入額	平成27年度末収入額計(B)	徴収率(B/A)	平成27年度末収入未済額(A-B)	備 考
H22	2,798,614,843	2,793,898,401	4,716,442	674,922	2,794,573,323	99.9	4,041,520	平成27年度 不納欠損処分
H23	2,775,515,914	2,770,912,932	4,602,982	1,122,544	2,772,035,476	99.9	3,480,438	
H24	2,805,453,239	2,800,392,275	5,060,964	1,404,096	2,801,796,371	99.9	3,656,868	
H25	2,740,904,916	2,733,193,836	7,711,080	3,019,126	2,736,212,962	99.8	4,691,954	
H26	2,739,890,256	2,693,849,864	46,040,392	39,696,278	2,733,546,142	99.8	6,344,114	
小計 (過年度分)	13,860,379,168	13,792,247,308	68,131,860	45,916,966	13,838,164,274	99.8	22,214,894	
H27	2,753,219,671			2,710,160,133	2,710,160,133	98.4	※ 43,059,538	平成28年8月末現在 収入未済額 10,770,079
合計	16,613,598,839	13,792,247,308	68,131,860	2,756,077,099	16,548,324,407	99.6	65,274,432	

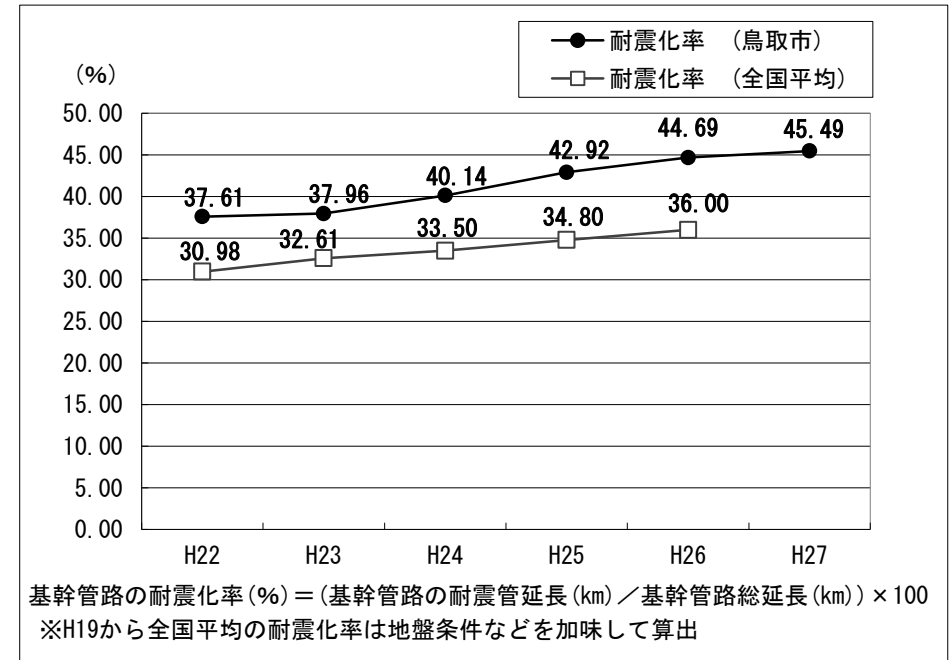
※現年度分は、年度末の決算時には収入未済額が多いですが、その後多くが収入となり、一年後には収入未済額は大きく減少します。

企業債残高の状況



	単位	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
借入額	億円	5.77	6.36	4.13	4.42	3.65	7.30	4.43
償還額	億円	7.09	11.21	8.62	10.11	6.67	7.44	7.81
企業債残高	億円	179.13	174.28	169.79	164.10	161.08	160.94	157.56

基幹管路の耐震化率

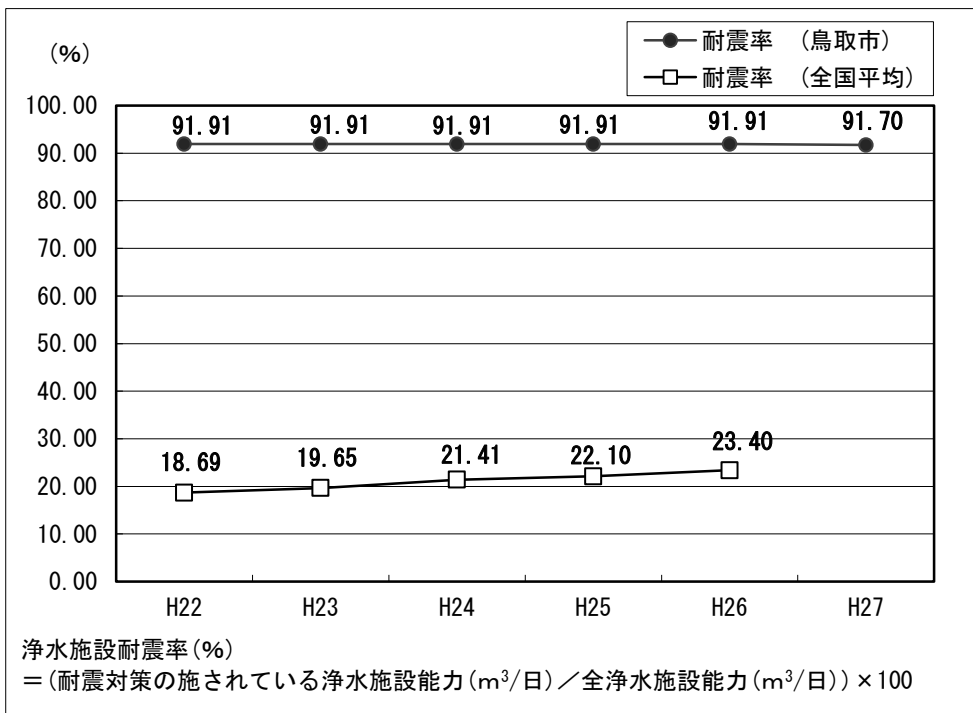


	単位	H22	H23	H24	H25	H26	H27
耐震化率 (鳥取市)	%	37.61	37.96	40.14	42.92	44.69	45.49
耐震化率 (全国平均)	%	30.98	32.61	33.50	34.80	36.00	

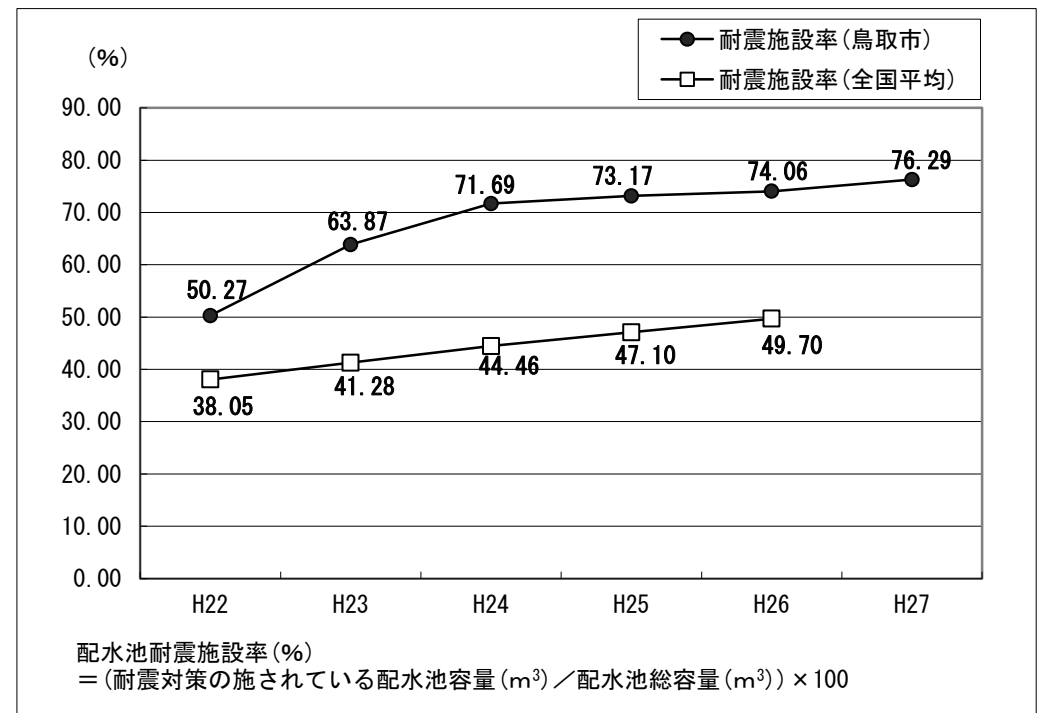
※全国平均の数値は、

H22～H24：財団法人水道技術研究センターによる水道統計に基づく試算結果
 H25～H26：厚生労働省による耐震化状況の調査結果

浄水施設耐震率



配水池耐震施設率

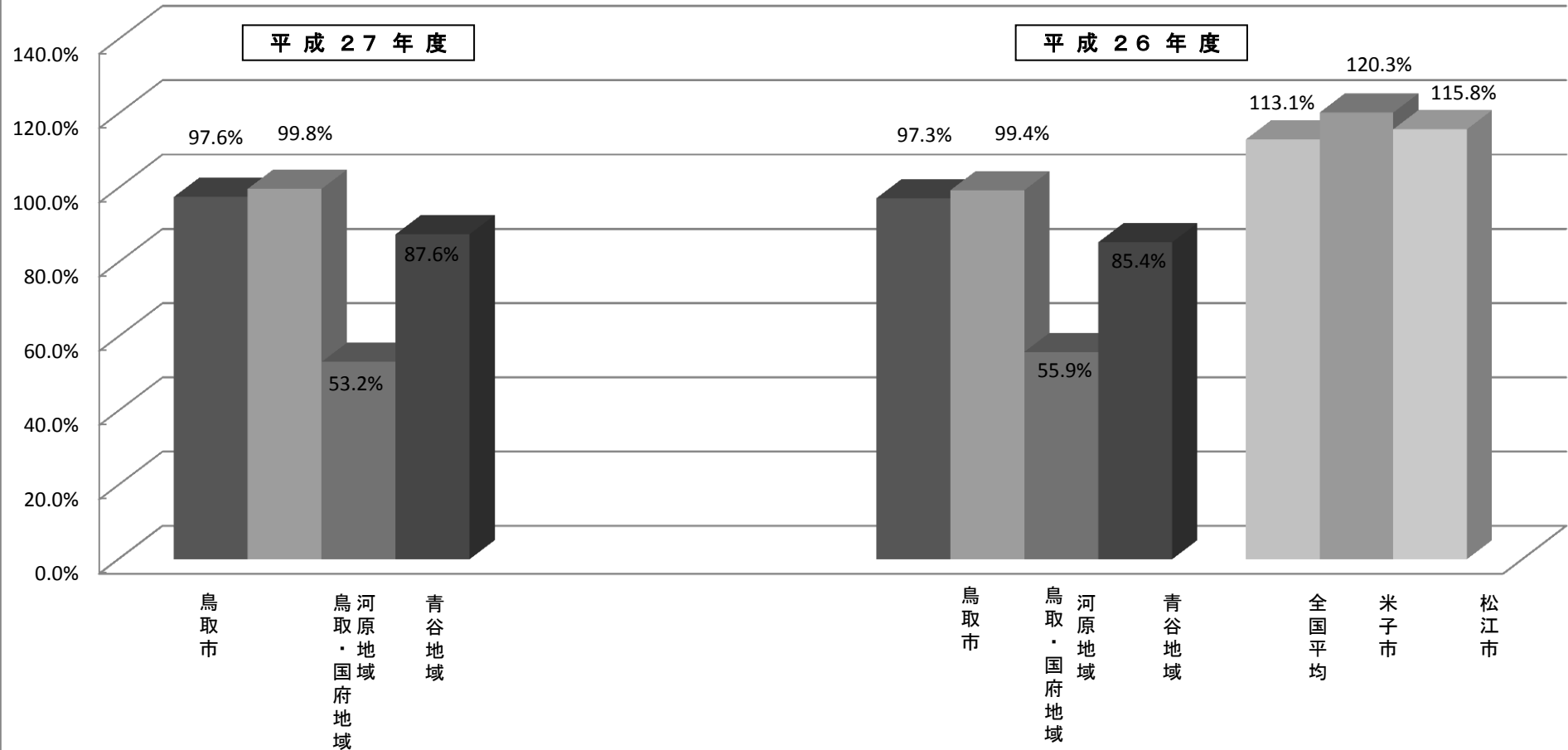


	単位	H22	H23	H24	H25	H26	H27
耐震率 (鳥取市)	%	91.91	91.91	91.91	91.91	91.91	91.70
耐震率 (全国平均)	%	18.69	19.65	21.41	22.10	23.40	

	単位	H22	H23	H24	H25	H26	H27
耐震施設率 (鳥取市)	%	50.27	63.87	71.69	73.17	74.06	76.29
耐震施設率 (全国平均)	%	38.05	41.28	44.46	47.10	49.70	

※全国平均の数値は、
 H22～H24：財団法人水道技術研究センターによる水道統計に基づく試算結果
 H25～H26：厚生労働省による耐震化状況の調査結果

経常収支比率



経常収支比率 : 経常費用が経常収益によってどの程度賄われているかを示す指標。
この比率が高いほど経常利益率が高いことを表す。

$$\text{経常収支比率 (\%)} = \frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \times 100$$

平成27年度資金不足比率（水道事業）

資金不足比率とは、公営企業ごとの資金の不足額が、事業の規模に対してどの程度であるかを示すものです。
式で示すと、次のようになります。

$$\begin{aligned}
 \text{資金不足比率} &= \frac{\left[\begin{array}{l} \text{※1} \\ \text{流動負債} \end{array} - \begin{array}{l} \text{平成27年度同意等債} \\ \text{で未借入の額} \end{array} \right] + \begin{array}{l} \text{建設改良費等以外の経費} \\ \text{に対する地方債の現在高} \end{array} - \left[\begin{array}{l} \text{※2} \\ \text{流動資産} \end{array} - \begin{array}{l} \text{繰越工事資金} \end{array} \right]}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}} \times 100 \\
 &= \frac{(\begin{array}{l} 462,963 \\ - 0 \end{array}) + 0 - (\begin{array}{l} 2,251,393 \\ - 0 \end{array})}{2,716,906 - 1,008} \times 100 \quad (\text{単位：千円}) \\
 &= \triangle 65.85 \%
 \end{aligned}$$

よって、資金不足になっておりません。

- ※1 流動負債：負債のうち事業の通常取引において1年以内に償還しなければならない短期の債務
(翌年度償還の企業債及び、負債性引当金のうち、通常1年以内に使用される見込みのもの(賞与引当金等)
については算入対象外としています。)
(例) 未払金(工事未払金、修繕未払金等)、前受金(工事予納金)、預り金(契約保証金等) 等

※2 流動資産：現金及び比較的短期間のうちに回収され、または販売されることによって現金に換えることのできる資産
(評価性引当金(貸倒引当金)のうち、流動資産が減耗するものについては算入対象外としています。)
(例) 現金、預金、未収金 等